



登小だより

長月号

登立小HP
文責 校長

二学期を始業しました

四十日間の夏休みが明け、九月一日より二期を始業しました。この夏は大雨による被害が起り、ふるさとの様相が一変しました。被害にあわれた方々におかれましては心よりお見舞い申し上げます。本校においても運動場奥の法面が崩落しました。休業中でもあり、人命への被害はありません。今回の災害を通して、改めて命を守る状況です。今更には、深く受け止めた次第です。ご家庭の重要性について、自然災害に關わらず、あらゆる難への「備え」を万端に願います。保護者の皆様方には、夏休み期間中、学校から提示しました課題への取り組みが、ご指導、ご支援いただき、心より感謝申し上げます。二学期の様子から子供たち一人ひとりが、ひと夏を越え、一学期の姿から一回り大きく、行事を予定しており、その中で、二学期は多くの体験による豊かな感性の醸成を目指し、心響く、ところで、年度を通じて、心身ともに学習環境と、より、一つの時期です。教育活動に力を入れ、意識して、よりよい人間関係の構築、自己変革の実現を目指していききたいと思います。皆さん、ご支援よろしくお願い致します。

二学期は…。

せまる
迫る

…心をひらいて、しょうじきに、ちからづよく、ちかづくこと

目標に迫る。友だちに迫る。先生に迫る。

自分に迫る。

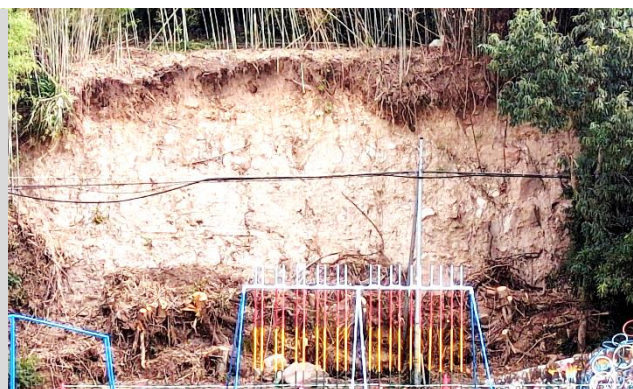
目標をはっきりと

先生とじっくり



友達とみっちり

自分としっかりと

崩落した隣接する
法面の様子

良書のすばらしさ～読書の秋をおかえて～

人生の大きいよろこびの一つは、ことばと文字をもち、読み書きのすべてを伝授されたことにある。これあるがゆえに人は、ひとりひとりの寿命こそ短い、祖先から子孫に通じて文化の継承という永遠の発展性をもち、宇宙の秘められた調和と法則をも解明することができる。また個人の生涯においても、人は読書により古今の賢者を師として、はるか数千年の歴史をさかのぼり、また広く東西の知識を学ぶことができるが、読書を外にしては祖先がのこしてくれた文学上の大なる財宝や、真実な朋友、親切な忠告者、愉快な伴侶を得る ことがむずかしいであろう。良書は何をおいても読むべきである。

(「新学社文庫発刊のことば」より)

この文章には、読書の素晴らしさがつづられています。初めて目にしたとき、自分の読書する目的が明確になったことへの感動を覚えています。季節は秋、「読書の秋」とも言われます。良書を手に夜更かしし、本の世界にどっぷり浸ってみたいと思います。

パーカー先生、ようこそ

2学期から、新しいALTの先生が着任されました。パーカー・コップランド先生です。カリフォルニアから来日されました。明るく、笑顔で接してくださいませ。三回目の来日で日本語も堪能です。のびっ子たちとの楽しい外国語の学習ができることを期待しています。



中学生の職場体験

9月3日から二日間、大矢野中学校の生徒さん3人が職場体験を本校で行いました。二日間の教師体験です。3人とも本校の出身であり、のびっ子の先輩です。笑顔の絶えない、礼儀正しい姿は立派でした。将来の職業選択への有効な体験になれば幸いです。3人の夢実現をのびっ子全員で願っています。



さん

□将来は野球に関わる仕事に就きたいです。
□小学校の時に好きだった給食は「カレー」でした。
□のびっ子へ 毎日笑顔で、頑張ろう!!

さん

□将来は、市役所に入り、上天草に貢献したいです。
□小学校の時に好きだった給食は「からあげ」でした。
□のびっ子へ 楽しい日々を自分の力でつくりだそう!!

さん

□将来は、人と関わる仕事に就きたいです。
□小学校の時に好きだった給食は「揚げパン」でした。
□のびっ子へ 楽しく、元気で、毎日を幸せに過ごそう!!

あとがき

保護者の皆様方へ情報の配信手段として「安心安全メール」を活用しております。本メールサービスは、協賛事業所のご協力により、学校やご家庭に費用の負担なく運用することができています。本校が活用しているメールサービスの協賛事業所は、「熊日新聞大矢野販売センター」様と「ゆめタウンはません」様です。学校代表(校長及び水野PTA会長)が事業所訪問やお手紙でのお礼のご挨拶を行っております。協賛事業所様への深い感謝の念をもって、今後も活用していきたいと思ひます。

のびっ子の輝き

Noboritate.es
School life scene

学びの成果～くまもと子ども芸術祭2025～

「ひきつぐ文化 かがやく子どもの未来から」が天草市で開催されました。天草管内の小中学校の子供たちの作品展示、伝統芸能の発表が行われました。展示の部に本校から2点出品（3年 〇〇くんの造形作品と4年生の子ども神輿）し、会場を華やかに飾りました。来場された方々から高い評価をうけるなど、のびっ子の学習成果が広がっています。



〇〇くんの作品「バイク」

4年生の全体作品「子ども神輿」

健康づくりにおきて

大矢野中学校区の学校保健委員会を開催しました。今回は歯科保健から子供たちの育ちを考えました。学校、家庭、地域が一体となった健全育成への取組です。学校・家庭・地域・行政で協働意識、協働活動を高めながら笑顔の輝くのびっ子の姿を支援していきたいと思います。



現状報告をする養護教諭



ご講話いただいた学校歯科医の先生

地域をもりあげたい（隊）

夏まつりを盛り上げようと、総合的な学習の時間で探求的な学びを進めてきた4年生。その成果を表現するお祭りの日がやってきました。子供みこしを担ぎ、威勢よく行進しました。お祭りのステージでは、春から練習してきた表現活動を披露しました。多くの方々が、のびっ子たちの姿に注目くださいました。「登立を盛り上げよう」という学習テーマの具現化が図られた一日となりました。



オーケストラがやってきた

本校にオーケストラがやってきます。今回はそのためのワークショップで、のびっ子たちに楽団についてのオリエンテーションが行われました。大阪交響楽団から4人の奏者の方が来校され、のびっ子たちに楽器の紹介と演奏披露がありました。初めて見る・聴く楽器の音色にうっとり。最後は全員で「ビリーブ」の合唱・合奏を行いました。本番は10月1日（水）です。総勢63名の団員の方々の演奏を聴く体験活動です。保護者・地域の皆様方へもご案内を差し上げたいと考えております。奮ってご参加ください。



のびっ子の主張

上天草市「社会を明るくする運動推進大会」が行われました。そのプログラムの中でのびっ子（3年 〇〇くん）が作文を発表しました。クラスの仲間について、日頃のあたたかい関係をもとに表現豊かにまとめた作文でした。大会に参加された方々も笑顔にあふれていらっしゃいました。



多くの方々の前で、クラスの自慢、友達のよさを発表できた君でした。

心のきずなを深める月間

～いじめを許さない学校・学級を目指して～
7月の取組の一環として、ポスター・標語づくりに取り組みました。のびっ子同士の心のきずなを深め、いじめを許さない登立小、いじめのない私たちのクラスづくりへの意識を高めていきます。以下は、作品の一部です。のびっ子の豊かな人間関係への思いがこもっています。

♡ ありがとうのきもちをつたえよう

うれしいきもちひろがるね

（1年）

♡ 大じょうぶ きみは一人じゃないからね

（2年）

♡ 大じょうぶ たすけてあげる ありがとう

（3年）

♡ 笑顔でさ 勇気の一步を 走りだそう

（4年）

♡ いじめ無し 笑顔あふれる 学校生活

（5年）

♡ やさしさは みんなの笑顔 つくりだす

（6年）